～『地域発展への飛躍の年 行動・実行型予算』を編成～

平成23年度当初予算の概要

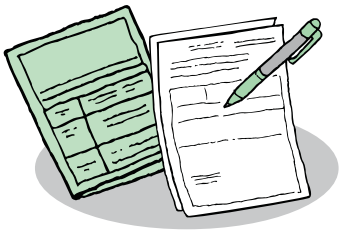
＜ 平成２３年度当初予算は，前年度比 ３．１％ 増 ＞

国においては，「新成長戦略」を着実に推進するとともに，「財政運営戦略・中期財政フレーム」に定めた財政規律の下に，成長と雇用拡大を実現するとの基本的考え方により，平成２３年度予算を編成。

こうした中，本市においては，「総合計画下期基本計画」を着実に推進する年であり，平成２７年度以降における地方交付税の合併特例措置の段階的縮減や国庫補助負担金の一括交付金化等の動きを踏まえ，優先的な事業展開を図るため，地域力再生，都市力創出，交流活力創出，市政改革からなる「薩摩川内市一体化躍動プラン」のテーマに沿って，まちづくりの基本理念である「地域力が奏でる都市力の創出」を実現すべく，６つを政策重点項目と位置づけ予算を編成しました。

なお，３月11日に発生した東日本大震災の復興支援に向けた，国の補正予算編成の動きにも注視しつつ，適切な予算の執行と対応を図ってまいります。

平成２３年度当初予算の編成方針



●次の６項目を政策重点項目と位置づけ予算を編成

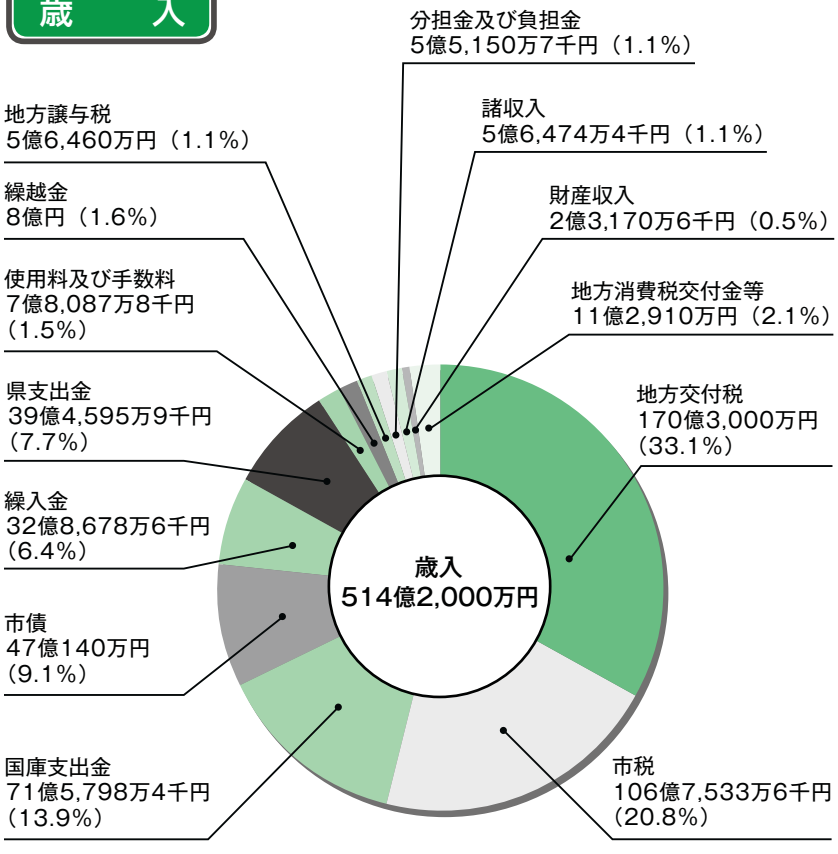
① ゴールド集落の再生活動支援
② 子育てしやすい環境づくりの推進
③ 交通通信体系整備による地域格差の解消
④ 社会基盤の計画的維持・整備
⑤ シティセールスによる観光・交流人口の増大
⑥ 安定した産業（農林・畜産・水産・商工）経営の推進と，新たな地域雇用の創出

●徹底した歳出の見直しや制度内の弾力的な財源調整手法により，必要な政策分野の財源を確保し，中長期的な視点に立った財政健全化と計画的な施策展開の両立

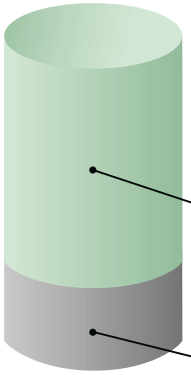
などを目標に取り組みました。

一般会計　514億2,000万円（前年度比　3.1%増）

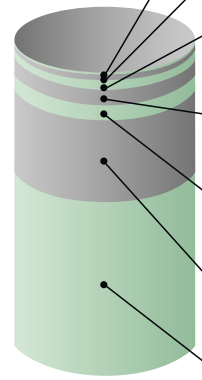
歳　入



財源別内訳



市税の内訳



※予算概要につきましては，市のホームページにも掲載しております。

平成23年度の主な事業の紹介

政策重点項目として集中配分を行った事業

２１事業　１２億５，９４４万円

ゴールド集落の再生活動支援　３，０２４万円

■ゴールド集落活性化事業補助金
～　ゴールド集落である自治会・ゴールド集落を抱えるコミ協を補助　～

■ゴールド集落定住促進補助金
～　ゴールド集落に転入し，自治会加入者に補助金交付　～

■ゴールド集落鳥獣被害防止施設設置事業補助金
～　ゴールド集落の電気柵等の設置に係る経費を補助　～

■ゴールド集落耕作放棄地解消調査事業
～　ゴールド集落の耕作放棄地調査，草払・耕起と景観作物の管理業務　～　など

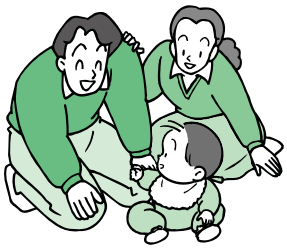
子育てしやすい環境づくりの推進　８億３７１万円

■子ども医療費助成事業
～　中学校修了前までの児童の医療費を無料化　～

■ヒブ・小児用肺炎球菌・
子宮頸がんワクチンの予防接種事業
～　ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんワクチンの無料接種を実施　～

■放課後児童クラブ運営補助金
～　児童数の多少による運営・活動内容の不均衡を是正　～

■保育所緊急整備事業補助金
～　増改築する保育所の施設整備費用の補助　～　など

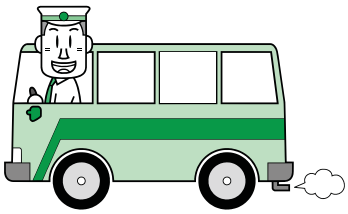


交通通信体系整備による地域格差の解消　２億２，７０５万円

■地域巡回バス運行事業
～　市民の交通移動手段の確保及び市街地への利便性の向上　～

■薩摩川内市地域公共交通活性化協議会負担金
～　デマンド交通実証運行，市内横断シャトルバス実証運行等　～

■難視聴地域解消事業補助金
～　地上デジタル放送を受信する共聴施設の整備・改修費の一部を補助　～　など



社会基盤の計画的維持・整備　7,832万円

■橋梁維持補修事業
～　橋梁長寿命化修繕計画策定　～

■内水対策解析調査事業
～　集中豪雨時に浸水の予想される地区の内水排除等の解析　～

■市有建築物耐震改修事業
～　公共施設の耐震診断を実施　～

■都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
～　都市公園施設の基礎調査を行い，公園施設長寿命化計画を策定　～

など

シティセールスによる観光・交流人口の増大　1,432万円

■薩摩川内市旅行商品造成支援事業補助金
～　旅行エージェントが造成する旅行商品に対して実績に応じて助成　～

■薩摩川内スピリッツ・きやんせ博覧会事業
～　「薩摩川内スピリッツ・きやんせ博覧会（略称：きゃんぱく）」の実施　～

■シティセールスサポーター事業
～　市民ぐるみのシティセールス活動を展開　～

など

安定した産業(農林･畜産･水産･商工)経営の推進と,新たな地域雇用の創出　1億580万円

■中小企業対策利子補助金
～　制度資金及び運転資金利子の１００%補助を１年延長　～

■農商工連携チャレンジ起業支援補助金
～　市内産の農林水産物で加工品を製造販売する事業者を補助　～

■地域産業振興調査事業
～　経済・産業分析と活用可能な地域資源の調査・検討　～

など

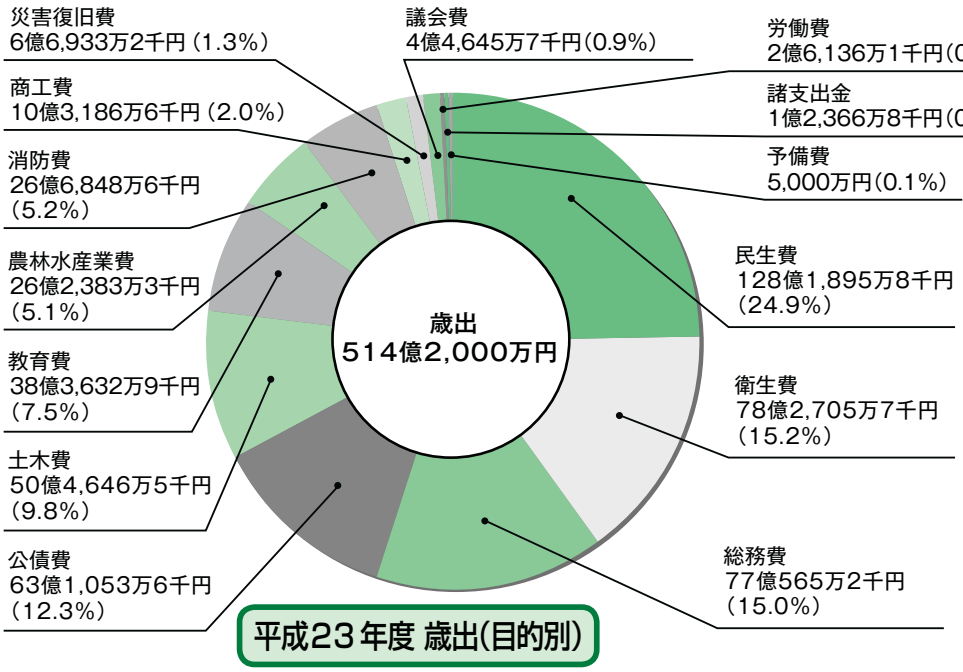
その他の主要新規事業

■地球にやさしい環境整備事業補助金…… 3,000万円
～　住宅用太陽光発電設備・電気自動車等の導入経費の一部を補助　～

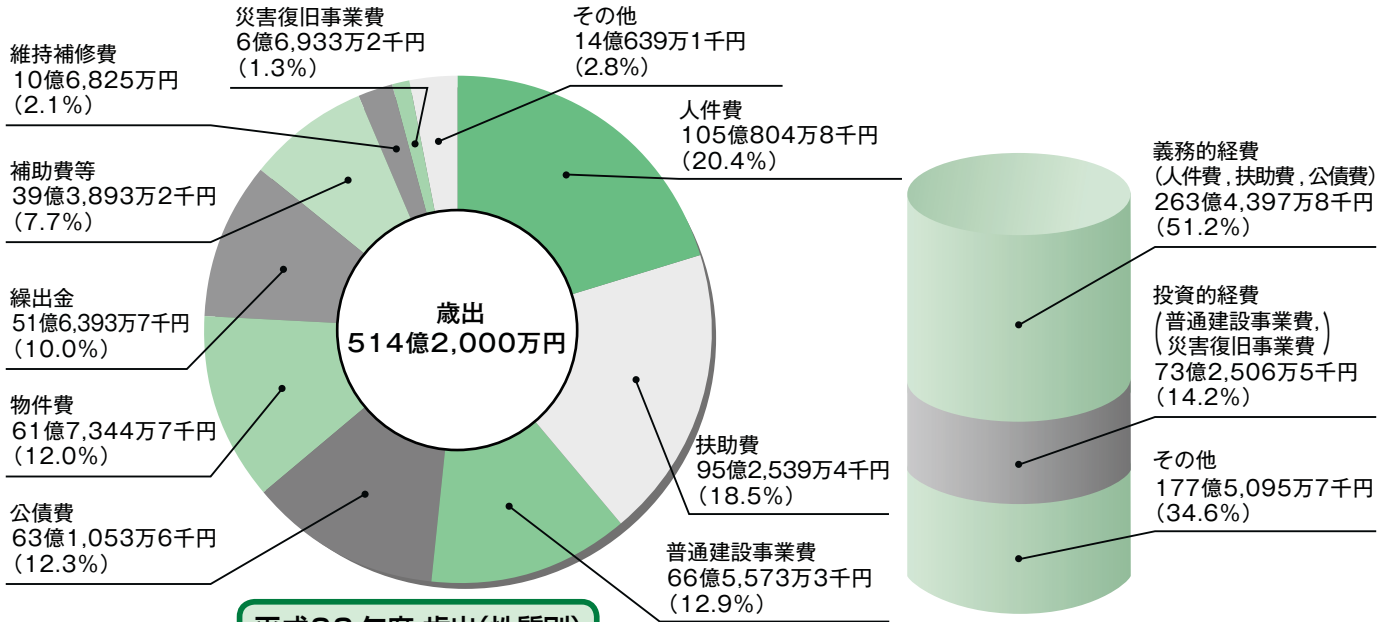
■定住促進補助金…… 6,008万円
～　住宅取得に子育て加算，新幹線通勤に福岡方面追加など拡充　～

■高齢者おでかけ支援事業…… 4,194万円
～　高齢者の公共交通運賃等を補助（Ｈ２３年度コミュニティバスへ拡充）　～　など

歳　出



平成23年度 歳出(目的別)



平成23年度 歳出(性質別)

市民一人当たりの歳入（収入）

51万2,774円

（人口100,278人　H23.4.1）

地方交付税	16万9,828円
市税	10万6,457円
国庫支出金	7万1,381円
市債	4万6,884円
県支出金	3万9,350円
繰入金	3万2,777円
繰越金	7,978円
地方消費税交付金	7,978円
使用料及び手数料	7,787円
地方譲与税	5,630円
分担金及び負担金	5,500円
諸収入	5,632円
財産収入	2,310円
その他	3,282円

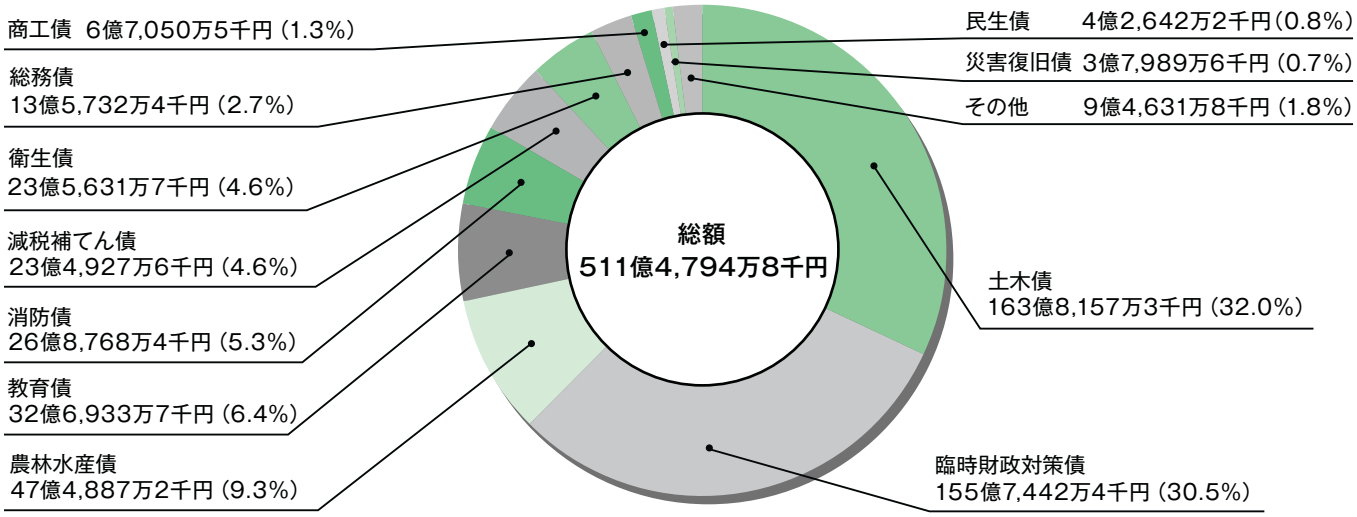
市民一人当たりの歳出（支出）

51万2,774円

（人口100,278人　H23.4.1）

民生費	12万7,834円
衛生費	7万8,053円
総務費	7万6,843円
公債費	6万2,930円
土木費	5万　325円
教育費	3万8,257円
農林水産業費	2万6,166円
消防費	2万6,611円
商工費	1万　290円
災害復旧費	6,675円
議会費	4,452円
労働費	2,606円
諸支出金	1,233円
予備費	499円

● 一般会計の市債（借入金）現在高（平成23年3月31日現在）



● 一時借入金の状況（平成23年3月31日現在）

会計名称	借入金額	借入期間
一般会計	25億円	平成23年3月30日～4月6日

※ 年度末の支払集中に対応するための借入金

● 特別会計　当初予算額及び市債残高

特別会計名称	平成23年度当初予算額	市債（借入金）の現在高（平成23年3月31日現在）
簡易水道事業	8億8,819万円	24億1,233万9千円
温泉給湯事業	4,244万円	1,208万3千円
公共下水道事業	5億8,107万円	56億4,055万4千円
農業集落排水事業	2億5,992万円	18億3,589万4千円
漁業集落排水事業	4億　765万円	6億7,406万2千円
浄化槽事業	1,525万円	6,109万円
天辰第一地区土地区画整理事業	12億2,196万円	28億5,202万3千円
川内駅周辺地区土地区画整理事業	3億1,441万円	14億7,630万2千円
入来温泉場地区土地区画整理事業	6億3,291万円	7億5,473万7千円
公共用地先行取得等事業	1,844万円	7,131万1千円
国民健康保険事業	120億　270万円	1,315万9千円
国民健康保険直営診療施設勘定	9億　591万円	1億8,609万2千円
介護保険事業	96億5,210万円	―
後期高齢者医療事業	10億2,607万円	―
14特別会計の合計	279億6,902万円	159億8.964万6千円

● 公営企業会計　当初予算額及び企業債残高

公営企業会計名称				平成23年度当初予算額	企業債(借入金)の現在高（平成23年3月31日現在）
水道事業	上水道の管理運営	収益的収支	収入	12億6,246万4千円	54億1,777万2千円
			支出	11億8,619万7千円	
		資本的収支	収入	1億8,033万1千円	
			支出	10億401万円	
工業用水道事業	入来地区における工業用水道の管理運営	収益的収支	収入	3,516万5千円	―
			支出	2,917万1千円	
		資本的収支	収入	0円	
			支出	556万5千円	
自動車運送事業	甑島におけるバス運行	収益的収支	収入	1億　277万6千円	―
			支出	1億　257万3千円	
		資本的収支	収入	23万円	
			支出	2,262万4千円	
3公営企業会計の合計					54億1,777万2千円

● 全会計の年度末市債残高の推移（単位:億円）

区分	H17	H20	H23(当初予算ベース)
残高	845.4	755.2	725.6

● 年度末基金残高の推移（単位:億円）

区分	H17	H20	H23(当初予算ベース)
残高	115.6	122.3	132.8

※ 特定目的基金(一般会計分)を計上

● 市有財産の現在高

財　産　区　分		平成21年度末現在高	前年度比較増減
土　　地		9,616万8,711㎡	△1万1,695㎡
	山　林	8,036万4,953㎡	△3万　455㎡
	山林以外の土地	1,580万3,758㎡	1万8,760㎡
建　　物		64万8,114㎡	△558㎡
有価証券 （肥薩おれんじ鉄道株券など）		1億　57万6,650円	△500万円
出資による権利 （市民まちづくり公社出捐金，県漁業信用基金協会出資金など）		2億1,970万5,000円	△295万円
債　　権（市民税，住宅新築資金等貸付金など）		7億6,932万8,719円	△1億2,904万1,237円
基　　金（財政調整基金，減債基金など）		138億7,627万7,170円	25億　808万5,509円

● 平成22年度歳入歳出予算の執行状況

○一般会計

平成23年3月31日現在

歳　出				歳　入			
区　分	予算現額	予算執行状況		区　分	予算現額	予算執行状況	
		下半期	上・下期計			下半期	上・下期計
総　務　費	96億1,224万7千円	28.2%	58.4%	市税	108億1,293万6千円	40.4%	108.4%
民　生　費	118億1,002万1千円	47.3%	84.5%	地方交付税	183億1,541万1千円	35.9%	100.0%
衛　生　費	82億2,245万3千円	29.2%	51.0%	国庫支出金	74億9,769万7千円	41.7%	71.2%
土　木　費	58億5,844万9千円	24.2%	38.4%	県支出金	41億4,318万1千円	38.7%	51.3%
教　育　費	47億7,625万7千円	38.9%	74.1%	繰入金	14億7,809万9千円	95.3%	95.3%
公　債　費	64億1,947万円	50.2%	100.0%	市債	57億2,140万円	18.0%	18.0%
そ　の　他	73億7,426万円	44.7%	75.1%	その他	61億　443万3千円	34.7%	87.2%
歳出合計	540億7,315万7千円	37.9%	69.4%	歳入合計	540億7,315万7千円	37.4%	83.7%

○特別会計

平成23年3月31日現在

区分／会計名	予算現額	歳出予算執行率		歳入予算執行率	
		下半期	上・下期計	下半期	上・下期計
簡易水道事業	9億　443万8千円	42.4%	67.3%	18.4%	37.4%
温泉給湯事業	4,132万6千円	46.4%	71.2%	39.4%	93.3%
公共下水道事業	8億6,469万7千円	39.2%	60.9%	6.7%	13.0%
農業集落排水事業	2億5,879万8千円	52.8%	94.6%	19.8%	29.3%
漁業集落排水事業	5億3,402万4千円	19.5%	29.9%	1.4%	2.1%
浄化槽事業	1,401万8千円	47.6%	86.6%	27.4%	51.5%
天辰第一地区土地区画整理事業	22億　817万5千円	22.2%	84.2%	0.6%	1.8%
川内駅周辺地区土地区画整理事業	3億7,909万2千円	39.2%	69.6%	1.6%	2.2%
入来温泉場地区土地区画整理事業	8億2,898万3千円	44.8%	60.0%	14.5%	14.6%
公共用地先行取得等事業	1,844万円	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%
国民健康保険事業	120億2,144万3千円	47.8%	88.8%	46.3%	81.5%
国民健康保険直営診療施設勘定	8億　503万5千円	48.8%	92.1%	37.6%	60.6%
老人保健医療事業	5,604万9千円	1.7%	51.7%	47.1%	51.7%
介護保険事業	96億6,687万6千円	49.2%	89.1%	40.7%	80.0%
介護サービス事業	6,439万7千円	46.8%	83.3%	54.0%	84.0%
後期高齢者医療事業	10億1,049万円	77.5%	95.8%	33.7%	64.4%
計	296億7,628万1千円	46.2%	85.2%	35.9%	65.7%

薩摩川内市の平成23年度家計簿

総額５１４億２千万円の薩摩川内市一般会計予算を，一般の家庭で例えてみたらどのような暮らしぶりでしょう。

市の歳入歳出予算の区分を，家庭での家計簿の区分にあてはめてみると，下のようなグラフになります。

○収　入

家計簿の区分	実際の歳入予算の区分	実際の予算額
給料	市税	１０６億７千万円
パート収入	負担金・使用料・諸収入・財産収入など	２１億３千万円
親・兄弟からの援助	地方交付税・国県支出金・各種交付金など	２９８億３千万円
預金の引き出し	繰入金	３２億９千万円
ローン	市債	４７億　　円
繰越金	繰越金	８億　　円
計		５１４億２千万円

○支　出

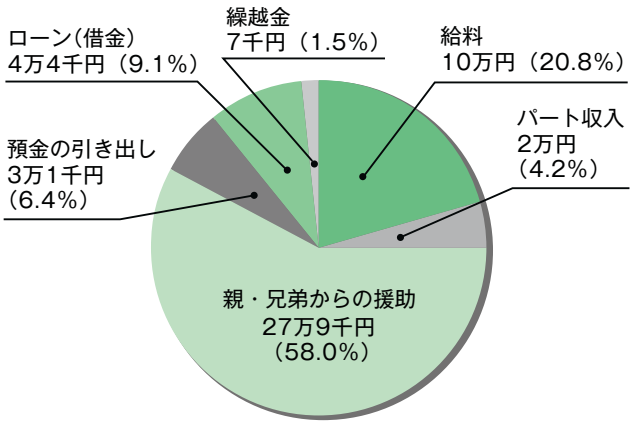
家計簿の区分	実際の歳出予算の区分	実際の予算額
日常生活費（食費・光熱水費・日用品費）	人件費・物件費	１６６億８千万円
ローン返済	公債費	６３億１千万円
医療費・保育料	扶助費	９５億３千万円
子どもへ仕送り	繰出金	５１億６千万円
電化製品購入・家の増改築修繕	普通建設事業費・災害復旧事業費	７３億２千万円
小遣い・保険料等	補助費等	３９億４千万円
電化製品の修繕	維持補修費	１０億７千万円
預金	積立金・出資金など	１４億１千万円
計		５１４億２千万円

家計簿の区分	実際の区分	実際の額
預金残高	前年度末　基金　残高	１３２億８千万円
ローン残高	前年度末　市債　残高	５１１億５千万円

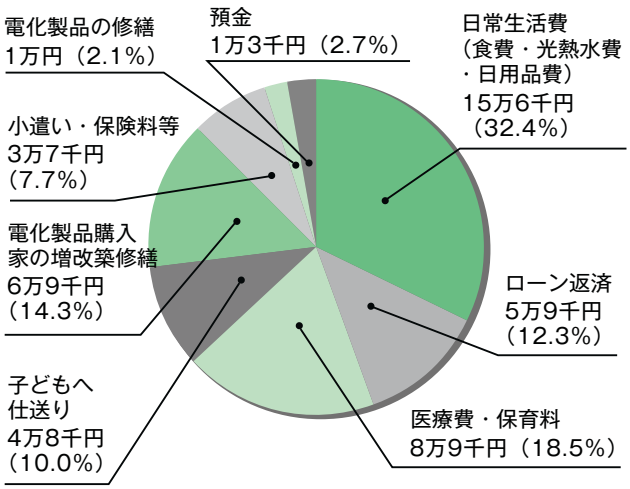
収入・支出の各区分には，市税 106 億７千万円を給料月収 10 万円として換算した場合の金額を記載しています。

１ヶ月の生活費
48 万 1 千円

収　入



支　出



★預金とローン（借金）の残高は？

預金残高　……１４９万４千円
ローン残高　……５７５万３千円